

総会

末尾の数字  
は開催日

### 活性化へ活動展開

日測協

日本測量協会(清水英範会長)は、東京都文京区の東京ドームホテルで第72回定時総会を開き、2022年度の事業計画と予算などを承認した。書面議決などに「電磁的方法」を追加し、事業計画と予算を「理事会の決議を経て、総会に報告するものとする」とした定款変更も決めた。



冒頭、あいさつした清水会長は「コロナ禍でも会員の皆さんに支

えられて着実に業務を遂行している。村上副会長を中心とした測量近代化研究会なる自主研究会の立ち上げや瀬戸島副会長を中心に空間情報総括監理技術者資格制度のさらなる充実に向けた取り組みなど、新規性ある取り組みも軌道に乗りつつある。コロナ禍でのオンライン対応の経験とノウハウも積んできた。小石川の新事務所の間もフル活用してさらに活性化させる活動を展開していきたい」と語った。写真。

22年度は、測量技術と地理空間情報に関連する諸問題の調査研究や空間情報総括監理技術者資格制度などの一層の充実、測量系CPD(継続能力開発)の普及、測量機器や測量成果の品質確保のための検定業務などを推進する。

(6・24)